

国際政治学後期試験

問1 次の ~ にもっとも適当な語句を語群からえらび、「問1 解答欄」に記入しなさい。
 なお、おなじ番号の空欄があれば両方におなじ語句がはいる。(2点×11)

語群 9・11テロ EU ILO NGO UNESCO アウクスブルク アベ・ド・サン・ピエール アラバマ号 アルフレッド・セイヤー・マハン ウェストファリア ウォルター・リップマン エドワード・ハレット・カー エルンスト・B・ハース オランダ カトリーヌ・ド・メディシス コロンタイ コンプロミー ザールラント ザムエル・フォン・プーフェンドルフ サンフランシスコ平和条約 ジェイムズ・アール・カーター ジャン・ボダン ジュネーブ ジョージ・ワシントン ジョン・フォスター・ダレス スイス スウェーデン スティーブン・グロバー・クリーブランド セオドア・ローズベルト ソ連政府の日本政府に対する覚書 タレイラン デイビッド・ヒューム デイビッド・ミトラニー デンマーク ドイツ ドガー・バンク トマス・ウッドロウ・ウィルソン トランスフォーメーション ニッコロ・マキアベッリ パリ パリ条約 パリ不戦条約 パン・ヨーロッパ ビスマルク フランクリン・D・ローズベルト ベネズエラ ベルギー ボゴタ憲章 ポツダム宣言 マッカーサー・ノート マッカーサー・ライン マッカーサー草案 みなみまぐる メッテルニヒ ラインラント リシュリユール リチャード・オルニー リヒャルト・クーデンホーフ・カレルギー ロシア ロベール・シューマン ロンドン海軍軍縮条約 ワシントン海軍軍備制限条約 安全保障理事会 安保再定義 家屋税 外交革命 旧安保条約 旧外交 協議 公開外交 鋼鉄同盟 国連海洋法会議 国連憲章 国連総会 国連大学 司法的解決 四国条約 周辺事態安全確保法 小協商 職員 新安保条約 新戦略概念 神聖同盟 専守防衛 戦略的パートナーシップ 専門機関 善隣政策 総会 大使 大西洋憲章 調停案 都市国家 日ソ共同声明 日ソ共同宣言 日米防衛協力のための指針 日本 日本国憲法 日露和親条約 汎ヨーロッパ 秘密外交 非武装化 兵力分担 平和のためのパートナーシップ 平和のための結集決議 米 国 米州相互援助条約 模擬国連 門戸開放 傭兵 閨房外交

問2 下の資料が意味するところを授業の内容に即して解説しなさい。(8点×1)

問3 国連憲章の成立についてのべなさい。(10点×1)

注意

- ・オリジナリティに疑問がある答案(他人のものと酷似した文をふくむ答案)はすべて0点とする
- ・筆記用具以外いかなるもののもちこみも認めない(携帯電話も)